

科目名	解剖生理学 I (人体の構造・生命維持機能)		対象学生・時期	1年生・前期
			講義時間(単位)	30時間(1)
講師名	非常勤講師			
科目目標	1. 身体の構造と機能を細胞レベルで学び、その成長段階と人体の生命維持機能及び生殖機能を理解する			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	身体の構造と成長発達	1. 解剖における人体の概念 2. 解剖生理学を学ぶための化学の基礎知識 3. 構造からみた人体 4. 機能からみた人体	講義	
2	細胞と組織	1. 細胞の構造 2. 細胞を構成する物質とエネルギーの生成 3. 細胞の増殖と染色体		
3		4. 分化した細胞がつくる組織 5. 細胞内情報伝達		
4	血液の成分と機能	1. 血液の組成と機能 2. 赤血球 3. 白血球 4. 血小板 5. 血漿タンパク質と赤血球沈降速度		
5		6. 血液の凝固と繊維素溶解 7. 血液型		
6	間質液・リンパ・体液・電解質	1. 細胞外液の機能 2. 細胞外液の調節 3. 電解質と非電解質		
7	皮膚と粘膜	1. 皮膚・粘膜の組織構造 2. 皮膚の付属器 3. 皮膚の血管と神経 4. 皮膚・粘膜の機能		
8	生体の防御機構	1. 非特異的防御機構 2. 特異的防御機構		
9	生命の維持	1. ホメオスタシス		
10		2. 体温とその調節 1) 熱の出納 2) 体温の分布と測定 3) 体温調節 4) 発熱 5) 高体温と低体温		
11	生殖器の解剖・生理と生体の発生	1) 生殖器系の解剖・生理 2) 生殖形成		
12		3) 受精と着床		
13		4) 胎盤と臍帯 5) 個体の発生		
14	人間の死	1) 死の三徴候 2) 脳死		
15	単位認定試験・まとめ			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座 解剖生理学 医学書院			
備考				

科目名	解剖生理学Ⅱ (骨筋・循環器・呼吸器系)		対象学生・時期	1年生・前期	
			講義時間(単位)	30時間(1)	
講師名	非常勤講師				
科目目標	1. 骨筋系、循環器系、呼吸器系の解剖・生理について学び、正常な人体および疾病をもった場合の変化と結びつけて理解する				
回数	主題	主な学習内容		授業形態	担当
1	骨格について	1. 人体の骨格 2. 骨の形態と構造 3. 骨の組織と組成 4. 骨の発生と成長 5. 骨の生理的な機能		講義	
	骨の連結	1. 関節 2. 不動性の連結			
2	骨格筋	1. 骨格筋の構造 2. 骨格筋の作用 3. 骨格筋の神経支配			
	筋の収縮	1. 骨格筋の収縮機構 2. 骨格筋収縮の種類と特性 3. 不随意筋の収縮の特徴 4. 運動と体の変化 5. 死後硬直			
3	体幹の骨格と筋	1. 脊柱 2. 胸郭 3. 背部の筋 4. 胸部の筋 5. 腹部の筋			
4	上肢の骨格と筋	1. 上肢帯 2. 自由上肢の骨格 3. 上肢帯の筋群 4. 上腕の筋群 5. 前腕の筋群 6. 前腕の筋群 7. 手の筋群 8. 上肢の運動			
5	下肢の骨格と筋	1. 下肢帯と骨盤 2. 自由下肢の骨格 3. 下肢帯の筋群 4. 大腿の筋群 5. 下肢の筋 6. 足の筋 7. 下肢の運動			
	頭頸部の骨格と筋	1. 神経頭蓋 2. 内臓頭蓋 3. 頭部の筋 4. 頸部の筋			
6	循環器系の構成	1. 体循環と肺循環 2. 門脈系 3. リンパ系			
7	心臓の構造	1. 心臓の位置と外形 2. 心臓の4つの部屋と4つの弁 3. 心臓壁 4. 心臓の血管と神経			
8	心臓の拍出機能	1. 心臓の興奮とその伝播 2. 心電図 3. 心臓の収縮			
9	末梢循環系の構造	1. 血管の構造 2. 肺循環の血管 3. 体循環の動脈 4. 体循環の静脈			
10	血液の循環の調節	1. 血圧			

		<ul style="list-style-type: none"> 2. 血液の循環 3. 血圧・血流量の調節 4. 微小循環 5. 循環器系の病態生理 6. リンパとリンパ管 		
11	呼吸器の構造	<ul style="list-style-type: none"> 1. 呼吸器の構成 2. 上気道 		
12		<ul style="list-style-type: none"> 3. 下気道と肺 4. 胸膜・縦隔 		
13	呼吸器系の生理	<ul style="list-style-type: none"> 1. 内呼吸と外呼吸 2. 呼吸器と呼吸運動 3. 呼吸気量 4. ガス交換とガスの運搬 		
14		<ul style="list-style-type: none"> 5. 肺の循環と血流 6. 呼吸運動の調節 7. 呼吸器系の病態生理 		
15	単位認定試験・まとめ			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座 解剖生理学 医学書院			
備考				

科目名	解剖生理学Ⅲ (消化器・腎泌尿器・内分泌系)		対象学生・時期	1年生・前期	
			講義時間(単位)	30時間(1)	
講師名	非常勤講師				
科目目標	1. 消化器系、腎泌尿器系、内分泌系の解剖・生理について学び、正常な人体および疾患理解の基礎とする				
回数	主題	主な学習内容		授業形態	担当
1	口・咽頭・食道の構造と機能	1. 消化器系とは 2. 口の構造と機能 3. 咽頭と食道の構造と機能 4. 食物の嚥下と咀嚼		講義	
2	腹部消化管の構造と機能	1. 胃の構造 2. 胃の機能 3. 胃の周辺の間膜			
3	小腸の構造と機能	1. 小腸の構造 2. 栄養素の消化と吸収			
4	大腸の構造と機能	1. 大腸の構造 2. 大腸の機能 3. 腹膜と腸間膜 4. 後腹膜器官			
5 6	膵臓・肝臓・胆嚢の構造と機能	1. 膵臓 2. 肝臓と胆嚢の構造 3. 肝臓の機能			
7	腎臓	1. 泌尿器系とは 2. 腎臓の構造と機能 3. 糸球体の構造と機能			
8		4. 尿細管の構造と機能 5. 傍糸球体装置			
9		6. クリアランスと糸球体濾過量 7. 腎臓から分泌される生理活性物質			
10	体液の調節	1. 水の出納 2. 脱水 3. 電解質バランス 4. 酸塩基平衡 5. 体液の調節			
11	内分泌系による調節	1. 内分泌とホルモン 2. ホルモンの化学構造と作用機序			
12	全身の内分泌腺と内分泌細胞	1. 視床下部一下垂体系 2. 甲状腺と副甲状腺 3. 膵臓		講義	

		<ul style="list-style-type: none"> 4. 副腎 5. 性腺 6. その他の内分泌腺 		
13	ホルモン分泌の調節	<ul style="list-style-type: none"> 1. 神経性調節 2. 物質の血中濃度による自己調節 3. 促進・抑制ホルモンによる調節 4. 負のフィードバック 5. 正のフィードバック 		
14	ホルモンによる調節の実際	<ul style="list-style-type: none"> 1. ホルモンによる糖代謝の調節 2. ホルモンによるカルシウム代謝の調節 3. ストレスとホルモン 4. 乳房の発達と乳汁分泌 5. 高血圧をきたすホルモン 		
15	単位認定試験 まとめ			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座 解剖生理学 医学書院			
備考				

科目名	解剖生理学Ⅳ (脳神経・感覚器系)		対象学生・時期	1年生・前期
			講義時間(単位)	30時間(1)
講師名	非常勤講師			
科目目標	1. 脳神経系、感覚器の解剖・生理について学び、正常な人体および疾患理解の基礎とする			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	神経系の構造と機能	1. 神経細胞と支持細胞 2. ニューロンでの興奮の伝道 3. シナプスでの興奮の伝達 4. 神経系の構造	講義	
2	脊髄と脳	1. 脊髄の構造と機能 2. 脳の構造と機能		
3	脊髄神経と脳神経	1. 脊髄神経の構造と機能		
4		2. 脳神経の構造と機能 3. 自律神経による調節		
5	脳の高次機能	1. 脳波と睡眠 2. 記憶		
6		3. 本能行動と情動行動		
7		4. 内臓調節機能		
7		5. 中枢神経系の障害		
8	運動機能と下行伝導路	1. 運動ニューロン 2. 下行伝導路		
9	感覚機能と上行伝導路	1. 感覚の種類 2. 感覚の性質 3. 体性感覚の受容期の種類		
10		4. 皮膚の感覚受容器の分布 5. 上行伝導路		
11		1. 眼球の構造 2. 眼球附属物 3. 視覚		
12	耳の構造と聴覚・平衡覚	1. 耳の構造 2. 聴覚 3. 平衡覚		
13	味覚と嗅覚	1. 味覚器と味覚 2. 嗅覚器と嗅覚		
14	痛み(疼痛)	1. 痛みの分類 2. 疼痛の発生機序		
15	単位認定試験 まとめ			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座 解剖生理学 医学書院			
備考				

科目名	疾病と治療（総論）		対象学生・時期	1年生・前期	
			講義時間（単位）	30時間（1）	
講師名	医師				
科目目標	1. 健康から疾病に至る変化の過程を日常生活との関連で理解する 2. さまざまな疾病がもたらす身体内部の変化を理解する 3. 診断に結びつく各種検査の内容を理解する 4. 様々な機能障害を治療する方法について理解する				
回数	主題	主な学習内容		授業形態	担当
1	細胞・組織の損傷と修復，炎症	1. 細胞・組織の損傷と適応 2. 細胞・組織の損傷に対する反応としての炎症 3. 炎症の分類と治療		講義	
	免疫，移植と再生医療	1. 免疫と免疫不全 2. アレルギーと自己免疫疾患 3. 移植と再生医療			
2	感染症	1. 感染の成立と感染症の発病 2. おもな感染症 3. 感染症の治療・予防			
	循環障害	1. 循環系の概要 2. 浮腫（水腫） 3. 充血とうっ血 4. 出血と止血 5. 血栓症 6. 塞栓症 7. 虚血と梗塞 8. 側副循環による障害			
3	代謝障害	1. 脂質代謝障害 2. タンパク質代謝障害 3. 糖質代謝異常 4. そのほかの代謝障害			
4	老化と死	1. 個体の老化と老年症候群 2. 老化のメカニズムと細胞・組織・臓器の変化 3. 個体の死と終末期医療 1) 死の三兆候 2) 脳死			
5	腫瘍	1. 腫瘍の定義と分類 2. 悪性腫瘍の広がりと影響 3. 腫瘍発生の病理 4. 腫瘍の診断と治療			

6	診断と検査	1. 臨床検査とは 2. 各種検査 1) 一般検査 2) 血液検査 3) 生化学検査 4) 内分泌検査 5) 感染症検査 6) 免疫的検査 7) 腫瘍マーカー 8) 生理学的検査 9) 病理検査	講義	
7	治療法	1. 薬物療法 2. 食事療法 3. 運動療法 4. リハビリテーション療法 5. 人工臓器		
8	放射線診断と治療	1. 放射線の種類と性質 2. 放射線障害と防御 3. 画像診断 1) X線診断 2) 血管撮影・IVR 3) MRI検査 4) 超音波検査	講義	
9		4. 放射線治療 5. 放射線診断と看護	講義	
10	手術療法	1. 手術療法の目的と意義 2. 外科手術手技・処置の基本 3. 内視鏡的治療	講義	
11		4. 外科的侵襲と生体反応 5. 輸血療法 6. 手術前・中・後の管理		
12	麻酔法	1. 麻酔の歴史 2. 麻酔の役割 3. 全身麻酔と局所麻酔 4. 麻酔の合併症	講義	
13		5. 全身管理		
14	疼痛緩和	1. 疼痛のアセスメント 2. 疼痛コントロール	講義	
15	単位認定試験 まとめ			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座 病理学 医学書院 系統看護学講座 臨床外科看護総論 医学書院 系統看護学講座 臨床放射線医学 医学書院 系統看護学講座 臨床検査 医学書院			
備考				

科目名	疾病と治療 I (運動機能障害と治療)		対象学生・時期	1年生・後期
			講義時間(単位)	15時間(1)
講師名	医師			
科目目標	1. 運動機能の障害とその治療について理解する			
回数	主題	主な学習内容		授業形態
1	運動器の構造と機能	1. 骨 3. 神経と筋肉	2. 関節 4. 腱と靭帯	講義
2	症状と病態	1. 疼痛 3. 関節運動の異常 5. 異常歩行または跛行 6. 筋肉の障害	2. 形態の異常 4. 神経の障害	
3	診断・検査と治療・処置	1. 診断・診察の流れ 1) 問診・視診 2) 肢位・姿勢 3) 計測 4) 神経学的検査 5) 画像検査(X線、MRI、 脊髄造影検査、骨シンチ等) 2. 検査 1) 骨密度測定 2) 関節鏡 3. 治療・処置 1) 保存療法(ギプス)包帯法 2) 理学療法と作業療法 3) 義肢と装具 4) 手術療法		
4	疾患の理解	1. 骨折 1) 骨折とは 2) 各種の骨折 2. 脱臼 1) 脱臼とは 2) 各種の脱臼		
5		3. 捻挫 4. 神経の損傷 5. 筋・腱・靭帯などの損傷		
6		6. 骨・関節の炎症性疾患 7. 骨腫瘍および軟部腫瘍		
7		8. 脊椎の疾患 1) 腰部脊柱管狭窄症 2) 椎間板ヘルニア 3) 脊椎分離症 4) 骨粗鬆症 5) 骨端症		
		9. ロコモティブシンドロームと運動器不安定症		
7.5	単位認定試験			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座 運動器 医学書院			
備考				

科目名	疾病と治療Ⅱ (呼吸・循環・造血機能障害と治療)		対象学生・時期	1年生・後期	
			講義時間(単位)	30時間(1)	
講師名	医師				
科目目標	1. 生命の危機状態とその対処方法について理解する 2. 呼吸機能の障害とその治療について理解する 3. 循環機能の障害とその治療について理解する 4. 造血機能の障害とその治療について理解する				
回数	主題	主な学習内容		授業形態	担当
1	生命の危機とその治療	1. ショック 2. 種性血管内凝固症候群(DIC) 3. 多臓器不全(MOF) 4. 生命の危機をもたらす損傷 5. 死の徴候		講義	
2	呼吸機能障害の症状とその病態	1. 自覚症状 1) 喀痰 2) 血痰・喀血 3) 咳嗽 4) 胸痛 5) 呼吸困難 6) チアノーゼ 7) 発熱 8) ばち指		講義	
	呼吸機能障害の検査と処置	1. 検査 1) 血液検査 2) 喀痰検査 3) 内視鏡検査 4) 呼吸機能検査 2. 処置 1) 吸入療法 2) 酸素療法 3) 人工呼吸療法			
3	呼吸機能障害の理解	1. 感染による気道・肺の炎症と治療 1) かぜと急性気管支炎 2) インフルエンザ 3) 肺炎 4) 結核 5) 非結核性抗酸菌症 2. 間質性肺炎とその治療 1) 原因不明の間質性肺炎 2) サルコイドーシス 3) じん肺			
4		3. 気道疾患とその治療 1) 気管支喘息 2) 気管支拡張症 3) 慢性閉塞性肺疾患 4. 肺血栓塞栓症とその治療			
5		5. 呼吸不全とその治療 6. 呼吸調節に関する疾患 1) 過換気症候群 2) 睡眠時無呼吸症候群 7. 肺腫瘍とその治療 8. 胸膜・縦隔・横隔膜の疾患とその治療 1) 胸膜炎 2) 自然気胸 3) 縦隔腫瘍 9. 呼吸機能の障害による循環機能への影響とその治療			
6	循環機能障害の症状とその病態	1. 循環機能障害の症状とその病態 1) 胸痛 2) 動悸 3) 浮腫 4) めまい・失神 5) ショック		講義	
	循環機能障害の検査と治療	1. 検査 1) 心電図 2) 心臓カテーテル検査 2. 内科的治療 1) 薬物療法 2) 経皮的冠状動脈インターベンション 3) ペースメーカー			

7		1. 出生前の異常による心機能の障害と治療 2. 後天的に心機能の障害を引き起こす疾病と治療 3. 心筋の酸素欠乏による心機能障害と治療 1) 労作性狭心症 2) 冠れん縮性狭心症 3) 不安定狭心症 4) 急性心筋梗塞	講義	
8	循環機能の障害とその治療	4. 心機能の低下をきたした状態と治療 1) 心不全 2) 弁膜症 3) 心筋症 4) 炎症性疾患 5. 血圧の異常と治療 1) 高血圧		
9		6. 心臓のリズムの障害と治療		
10		7. 血液の供給を障害する血管の疾病と治 7 8) 循環機能の変化を伴う体温の上昇と治療		
11		1. 外科的治療 1) 心臓手術の周手術期管理 2) 冠状動脈バイパス術		
12	3) 弁膜症に対する手術 ④大血管再建術 4) 血栓除去術 ⑥補助循環装置			
13	血液・造血機能障害の病態生理	1. 症候と病態生理	講義	
14	血液・造血機能障害とその治療	1. 赤血球の異常 1) 鉄欠乏性貧血 2) 再生不良性貧血 2. 造血器腫瘍 1) 急性白血病 2) 慢性骨髄性白血病 3) 悪性リンパ腫 4) 白血球減少症		
14		3. 出血性疾患 1) 血小板異常による出血性疾患 2) 播種性血管内凝固症候群 4. 輸血療法		
15	単位認定試験 まとめ			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座	呼吸器	医学書院	
	系統看護学講座	循環器	医学書院	
	系統看護学講座	血液・造血器	医学書院	
備考				

科目名	疾病と治療Ⅲ (吸収・代謝・排泄機能障害と治療)		対象学生・時期	1年生・後期	
			講義時間(単位)	30時間(1)	
講師名	医師				
科目目標	1. 栄養摂取(食)の障害と治療について理解する 2. 肝機能・糖代謝・脂質・尿酸代謝の障害と治療について理解する 3. 排泄機能の障害と治療について理解する				
回数	主題	主な学習内容		授業形態	担当
1	栄養摂取(食)障害の症状とその病態生理	1. 栄養摂取(食)障害の症状 1) 嚥下困難 2) おくび、胸やけ 3) 吐き気・おう吐 4) 腹痛 5) 吐血・下血 6) 下痢・便秘 7) 腹部膨満 8) 食欲不振と体重減少 9) 腹水 10) 黄疸 11) 肝性脳症		講義	
2	栄養摂取(食)障害の検査と治療	1. 検査 1) 肝機能検査 2) 内視鏡検査 3) 肝生検 4) 内視鏡的逆行性胆管膵管造影 2. 治療 1) 薬物療法 2) 栄養療法・食事療法 3) 手術療法			
3	消化管の機能障害と治療	1. 食道の疾患 1) 食道がん 2) 食道アカラシア 2. 胃・十二指腸 1) 機能性胃腸炎 2) 胃炎 3) 胃・十二指腸潰瘍 4) 胃癌			
4		3. 腸および腹膜の疾患 1) 過敏性腸症候群 2) 腸炎 3) 腹膜炎 4) 虫垂炎 5) ヘルニア 6) イレウス			
5		7) 消化管憩室 8) 腸管ポリープ 9) 結腸癌・直腸癌 10) 肛門疾患			
6	肝臓・胆嚢・膵臓の機能障害と治療	4. 肝臓・胆嚢の疾患 1) 肝炎 2) 肝硬変 3) 門脈圧亢進症 4) 肝不全 5) 肝臓癌 6) 肝外傷 7) 急性胆嚢炎および胆管炎 8) 胆管癌 9) 胆嚢癌 10) 胆嚢ポリープ			
7		5. 膵臓の疾患 1) 膵炎 2) 膵臓がん 6. 急性腹症 7. 腹部外傷			
8	代謝疾患	1. 糖尿病		講義	
9		2. 脂質異常 3. 尿酸代謝異常 4. 肥満症とメタボリックシンドローム 5. ビタミン欠乏症			

10	歯牙・口腔器障害の症状とその病態	<ol style="list-style-type: none"> 1. 口腔症状 <ol style="list-style-type: none"> 1) 疼痛 2) 腫脹 3) 口腔出血 4) 歯の欠損 5) 味覚障害 6) 口臭 2. 顎口腔機能障害 <ol style="list-style-type: none"> 1) 開口障害 2) 咀嚼・嚥下機能障害 	講義	
11	歯牙・口腔器障害の治療	<ol style="list-style-type: none"> 3. 歯の異常と疾患 4. 歯周組織の疾患 5. 齲蝕に続発する疾患 6. 口腔粘膜の疾患 7. 口腔領域の嚢胞 8. 口腔領域の悪性腫瘍 		
12	排泄機能障害の症状とその病態	<ol style="list-style-type: none"> 1. 排尿に関連した症状 <ol style="list-style-type: none"> 1) 尿の異常 2) 浮腫 3) 脱水 4) 循環器の異常 5) 血液の異常 6) 尿毒症 	講義	
	排泄機能障害の検査と治療	<ol style="list-style-type: none"> 1. 排泄機能障害の検査 <ol style="list-style-type: none"> 1) 尿検査 2) 腎機能検査 2. 排泄機能の治療 <ol style="list-style-type: none"> 1) 透析療法 		
13	排泄機能の障害と治療	<ol style="list-style-type: none"> 1. 腎不全と慢性腎臓病 2. 原発性糸球体腎炎、ネフローゼ 3. 尿細管機能異常 <ol style="list-style-type: none"> 1) 腎性尿崩症 		
14		<ol style="list-style-type: none"> 4. 全身疾患による腎障害 <ol style="list-style-type: none"> 1) 糖尿病性腎症 5. 尿細管間質性腎炎 6. 腎血管性病変 7. 妊娠性高血圧症候群 		
15	単位認定試験 まとめ			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座 消化器 系統看護学講座 内分泌・代謝 系統看護学講座 腎・泌尿器 系統看護学講座 歯・口腔	医学書院 医学書院 医学書院 医学書院		
備考				

科目名	疾病と治療Ⅳ (中枢神経・感覚器機能障害と治療)		対象学生・時期	1年生・後期
			講義時間(単位)	30時間(1)
講師名	医師			
科目目標	1. 中枢神経機能の障害とその治療について理解する 2. 感覚機能の障害とその治療について理解する			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	脳・神経系の構造と機能	1. 神経系の分類と機能 2. 中枢神経系 3. 末梢神経系 4. 運動機能と感覚機能	講義	
2	脳神経系疾患の症状と主な病態	1. 運動機能障害 2. 感覚機能障害 3. 自律性のある機能の障害	講義	
3		4. 意識障害 5. 頭蓋内圧亢進と脳ヘルニア 6. 髄膜刺激症状	講義	
4	脳神経系疾患の主な疾患と内科的治療	1. 脳疾患 1) 脳梗塞	講義	
5		2. 末梢神経障害 1) 多発性ニューロパチー 2) 糖尿病性ニューロパチー 3) ギランバレー症候群 4) 圧迫性神経障害 5) 顔面神経麻痺		
6		3. 筋疾患・神経筋接合部疾患 1) 筋ジストロフィー 2) 多発性筋炎 3) 重症筋無力症		
7		4. 脱髄・変性疾患 1) 多発性硬化症 2) パーキンソン病 3) 筋萎縮性側索硬化症 4) 脊髄小脳変性症 5. 中枢神経系疾患 1) 脊髄損傷 2) 機能性疾患 6. 認知症 7. 内科疾患に伴う神経疾患 1) 神経ベーチェット病 2) 甲状腺機能低下症		
8	脳・脊髄の保護構造と機能	1. 脳・脊髄の保護構造と循環系 1) 髄膜・頭蓋骨などの外部構造 2) 管系	講義	
9	脳神経系の主な疾患と外科的治療	1. 脳疾患 1) 脳血管疾患障害(脳梗塞除く) 2) 脳腫瘍 3) 頭部外傷 4) 脳炎・髄膜炎 2. 外科的治療	講義	
10	眼の構造と機能と主な検査	1. 構造と機能 1) 眼球 2) 視神経・視路 3) 眼球付属器・眼筋 4) 眼窩 2. 主な検査 1) 視力検査 2) 眼底検査 3) 眼圧検査	講義	

11	眼の主な疾患と治療	<ol style="list-style-type: none"> 主な疾患 <ol style="list-style-type: none"> 屈折の異常：近視・遠視・乱視 調節の異常：老眼 眼位・眼球運動の異常：斜視 部位別疾患：麦粒腫、細菌性結膜炎、流行性角結膜炎、アレルギー性結膜炎、単純ヘルペス性角膜炎、糖尿病性網膜症、白内障、緑内障、うっ血乳頭 主な治療 <ol style="list-style-type: none"> 点眼法 洗顔法 光凝固 屈折矯正 手術 		
12	耳鼻咽喉・頸部の構造と機能と検査	<ol style="list-style-type: none"> 耳の構造 鼻の構造 咽頭・喉頭の構造 主な検査：聴力検査、副鼻腔検査 	講義	
	耳鼻咽喉・頸部の主な症状と病態	<ol style="list-style-type: none"> 耳に現れる症状と病態 難聴、耳鳴、めまい、耳漏 鼻に現れる症状と病態 鼻閉、くしゃみ、鼻出血、嗅覚障害 		
13	耳鼻咽喉・頸部の主な疾患と治療	<ol style="list-style-type: none"> 外耳疾患 <ol style="list-style-type: none"> 外耳炎 外耳異物 中耳疾患 <ol style="list-style-type: none"> 鼓膜損傷 耳管狭窄症 滲出性中耳炎 急性中耳炎、 内耳・後迷路性疾患 <ol style="list-style-type: none"> メニエール病 音響障害 老人性難聴 突発性難聴 外鼻疾患：外傷 鼻腔疾患 <ol style="list-style-type: none"> 鼻出血 急性鼻炎 鼻アレルギー 	講義	
14		<ol style="list-style-type: none"> 副鼻腔疾患 <ol style="list-style-type: none"> 急性副鼻腔炎 慢性副鼻腔炎、 口腔・咽頭疾患 <ol style="list-style-type: none"> 口唇ヘルペス ベーチェット病 アフタ性口内炎 味覚障害 咽頭疾患 <ol style="list-style-type: none"> 咽頭炎 急性扁桃炎 扁桃周囲炎 扁桃周囲膿瘍 がん 唾液腺疾患 <ol style="list-style-type: none"> シェーグレン症候群 咽頭疾患 <ol style="list-style-type: none"> 急性咽頭炎 仮性クレープ 喉頭ポリープ がん 主な治療 <ol style="list-style-type: none"> 点鼻・点耳 鼓膜切開 手術 		
15	単位認定試験 まとめ			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座	脳・神経	医学書院	
	系統看護学講座	眼	医学書院	
	系統看護学講座	耳鼻咽喉	医学書院	
備考				

科目名	疾病と治療V (内部環境・生体防御機能障害と治療)		対象学生・時期	1年生・後期
			講義時間(単位)	30時間(1)
講師名	医師			
科目目標	1. 内分泌機能の障害と治療について理解する 2. 体液調節機能の障害と治療について理解する 3. 自律神経の失調とその治療について理解する 4. 生体防御機能障害と治療について理解する			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	内分泌・代謝器官の構造と機能	1. 内分泌器官とホルモンの機能 2. 代謝の概要と機能	講義	
	内分泌・代謝機能症状とその病態 (下垂体・副腎疾患)	1. 症状とその病態 1) 体重減少・身長の変化 2) ②容貌の変化 3) 神経・筋症状 4) 循環器症状 5) 消化器症状 6) 皮膚の変化 7) 無月経		
	内分泌・代謝機能の検査	1. 内分泌疾患の検査 2. 代謝疾患の検査		
2	内分泌機能の障害と治療	1. 視床下部・下垂体前葉系疾患 1) プロラクチノーマ 2) 巨人症 3) 先端巨大症 4) クッシング病 5) 下垂体機能低下症 6) 下垂体腫瘍 2. 視床下部・下垂体後葉系疾患 1) 尿崩症 2) ADH不適切分泌症候群		
3		3. 甲状腺疾患 1) 橋本病 2) バセドウ病 3) 甲状腺機能低下症 4) 亜急性甲状腺炎 5) 甲状腺腫瘍		
4		4. 副甲状腺疾患 1) 副甲状腺機能低下症 2) 原発性副甲状腺機能亢進症 3) 続発性甲状腺機能亢進症、		
5		5. 副腎疾患 1) 原発性アルドステロン症 2) クッシング症候群 3) 褐色細胞腫 4) 原発性副腎皮質機能低下症		
5		6. 性腺疾患 7. 内分泌疾患の救急治療 1) 副腎クリーゼ 2) 甲状腺クリーゼ 3) 高カルシウム血症クリーゼ		
6	自律神経失調に伴う身体変化		講義	
7	体液の調節障害	1. 水、電解質の異常 1) 脱水 2) 浮腫 3) 低ナトリウム血症 4) 高カリウム血症 2. 酸塩基平衡の異常	講義	
8	皮膚の症状とその病態生理、検査と治療	1. 検査 1) 免疫・アレルギー検査 2) 光線過敏性検査 2. 治療・処置 1) 全身療法 2) 外用薬 3) 手術療法 4) 光線療法 5) レーザー療法 6) 凍結療法 7) 温熱療法 8) ケミカルピーリング	講義	

9		1. 表在性皮膚疾患 1) 湿疹・皮膚炎群 2) 蕁麻疹群 3) 紅斑症 4) 蕁疹 5) 水疱症 6) 膿疱症 7) 角化症 8) 炎症性角化症 2. 真皮・皮下脂肪織および皮膚付属器の疾患 1) 肉芽腫症 2) 肝疹 3) 多汗症 4) 臭汗症 5) 脱毛症 6) 多毛症 7) 爪の疾患 8) 瘻そう		
10	皮膚疾患の理解	3. 脈管系 1) アレルギー性紫斑病、 2) 皮膚アレルギー性血管炎、 4. 血行障害 1) 皮斑 2) レイノー現象 3) バージェー病 4) 閉塞性動脈硬化症 5. 物理・化学的皮膚障害 1) 日光皮膚炎 2) 光線過敏症 3) 熱傷 4) 凍傷 5) 凍瘡 6) 放射線皮膚炎 7) 化学熱傷 6. 腫瘍および色素異常症 1) 上皮系腫瘍 2) メラノサイト腫瘍 3) イチゴ状血管腫 4) 成人T細胞白血球リンパ腫		
11		7. 色素異常 1) 色素脱失症 2) 色素増加症 8. 感染症 1) 一般細菌感染症 2) ハンセン病 3) 真菌感染症 4) ウイルス性感染症 9. 寄生虫・動物が関与する疾患 1) ツツガムシ病 2) 疥癬 3) シラミ症 10. 全身性疾患を伴う皮膚病変 1) 膠原病 2) 代謝異常症		
12	免疫機能障害の症状と検査	1. 自己免疫疾患の病態と治療 1) 自己免疫疾患の機序 2) 症状と病態生理 3) 検査と治療	講義	
13	免疫機能の障害と治療	2. 疾患の理解 1) 全身性エリテマトーデス 2) 関節リウマチ 3) シェーグレン症候群 3. 免疫低下に関連する疾患の病態と治療 1) 敗血症 2) ヒト免疫不全ウイルス感染症		
14	アレルギーの症状と検査、治療	1. アレルギー性疾患の病態と治療 1) アレルギーの仕組み 2) 検査と治療 2. アレルギーの理解 1) 花粉症 2) 食物アレルギー 3) アナフィラキシー 4) 薬物アレルギー		
15	単位認定試験まとめ			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座 内分泌・代謝 医学書院 系統看護学講座 アレルギー 膠原病 感染症 医学書院 系統看護学講座 皮膚 医学書院			
備考				

科目名	疾病と治療VI (生殖機能の障害と治療)		対象学生・時期	1年生・後期
			講義時間(単位)	15時間(1)
講師名	医師			
科目目標	1. 生殖機能の障害と治療について理解する			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	女性生殖器機能障害の症状	1. 女性生殖器障害の症状 1) ショック 2) 出血 3) 帯下 4) 疼痛 5) 発熱 6) 下腹部膨満・腫瘤感 7) 外陰部搔痒感 8) リンパ浮腫	講義	
	女性生殖機能障害の診察・検査と治療・処置	1. 診察・検査 1) 内診 2) 膣鏡診 3) 子宮ゾンデ診 2. 治療・処置 1) 膣洗浄 2) 診察・治療器具 3) 薬物療法(ホルモン療法) 4) 手術		
2	女性生殖機能障害の理解	1. 性分化疾患 2. 臓器別疾患 1) 外陰の疾患(ベーチェット病) 3. 膣の疾患 1) 膣炎 4. 子宮の疾患 1) 発生・発達の異常 2) 子宮がん 3) 子宮の位置異常 4) 子宮筋腫 5) 子宮内膜症 6) 絨毛性疾患		
		5. 卵管の疾患 1) 炎症 2) 腫瘍 6. 卵巣の疾患 1) 骨盤内炎症性疾患 7. 機能的疾患 1) 月経異常・月経随伴症状 2) 更年期障害 3) 不妊症 4) 感染症		
4 5	乳房の疾患	1. 乳がん 2. 乳腺良性腫瘍 3. 炎症	講義	

6	男性生殖器・泌尿器 機能障害の症状と 検査・治療	1. 症状と病態 陰嚢部の腫瘍、精巣および性機能障害 2. 尿の異常 3. 排尿に関連した症状 1) 頻尿 2) 過活動性膀胱 3) 尿失禁 4) 排尿症状 4. 経尿道的操作および内視鏡検査 5. 手術療法 6. 体外衝撃波結石破砕術（ESWL）	講義	
7	男性生殖器系・泌尿器 系の機能障害とその 治療	1. 男性生殖器の疾患 1) 精巣上体炎 2) 精巣炎 3) 淋菌性尿道炎 4) 陰茎折症 5) 精巣腫瘍 6) 陰茎癌 7) 精巣の先天異常 8) 停留精巣 9) 男性の不妊症 2. 尿路損傷および異物 1) 腎損傷 2) 尿管損傷 3) 膀胱損傷 4) 尿道損傷 3. 尿路結石症 1) 腎結石・尿管結石 2) 尿道結石 4. 尿路・性器の感染症 1) 腎盂腎炎 2) 膀胱炎 3) 尿道炎 4) 前立腺炎 5) 精巣炎 5. 尿路・性器の腫瘍 1) 腎細胞癌 2) 膀胱癌 3) 前立腺癌 6. 尿路の通過障害と機能障害 1) 膀胱尿管逆流 2) 神経因性膀胱 3) 尿失禁	講義	
7.5	単位認定試験			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座 腎・泌尿器 医学書院 系統看護学講座 女性生殖器 医学書院			
備考				

科目名	疾病と治療Ⅶ	対象学生・時期	1年生・後期	
	小児に特徴的な機能障害と治療	講義時間(単位)	15時間(1)	
講師名	医師			
科目目標	1. 小児看護でよく遭遇する機能障害とその治療について理解する。			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	小児医療と機能障害	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小児医療の変遷と現状 2. 発達・発育過程で生じる機能障害 3. 児童虐待 	講義	
	特徴的な循環器障害と治療	<ol style="list-style-type: none"> 1. 先天性心疾患 (ファロー4徴候、大血管転位症、心室中隔欠損症、心不全) 2. 川崎病 3. 突然死 		
2	特徴的な感染症と治療	<ol style="list-style-type: none"> 1) 感染の成り立ち 2) 子どもの免疫の特徴 3) ウィルス感染症 4) 細菌感染症 5) 予防接種 6) 感染対策(院内感染、医療従事者の健康管理) 		
3	特徴的なアレルギー・呼吸障害と治療	<ol style="list-style-type: none"> 1) 小児の呼吸器疾患の特徴 2) 先天異常による呼吸器疾患 3) 気管支喘息 4) アレルギーの成り立ち 5) アレルギーの種類(食物アレルギー) 6) アレルギーの検査と治療 		
4	新生児に特徴的な機能障害と治療	<ol style="list-style-type: none"> 1) 新生児の特徴 2) 新生児死亡率 3) 新生児仮死 4) 新生児一過性多呼吸 5) 胎便吸引症候群 6) 新生児黄疸 7) 乳幼児突然死症候群 		
	遺伝子・染色体異常と形態異常と治療	<ol style="list-style-type: none"> 1) 染色体異常 2) 口唇・口蓋裂 		

5	特徴的な腎・尿路系障害と治療	1) 代表的な腎・尿路系疾患 (ネフローゼ症候群、尿路感染など) 2) 尿検査と処置 3) 腎・尿路系の先天奇形 4) 夜尿症	講義	
	消化器系障害と治療	5) 代表的な口腔内疾患 (口内炎、地図状舌など) 6) 代表的な消化器疾患 (腸重積、横隔膜ヘルニア、先天性胆道閉鎖症など)		
6	特徴的な血液・造血器疾患と治療	1) 小児の血液疾患・がん (鉄欠乏性貧血、紫斑病、横紋筋肉腫、白血病など)		
	内分泌・代謝疾患と治療	1) 小児の内分泌・代謝疾患 (バセドウ病、低身長、橋本病など) 2) 糖尿病の検査と治療、家族への説明		
7	小児の精神・神経疾患と治療	1) てんかん 2) 熱性痙攣 3) 脳性麻痺 4) 水頭症 5) もやもや病 6) 発達障害		
7.5	単位認定試験			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座 小児臨床看護各論 医学書院			
備考				

科目名	疾病と治療Ⅷ (精神障害と治療)	対象学生・時期	2年生・前期	
		講義時間(単位)	15時間(1)	
講師名	医師			
科目目標	1. 精神の障害とその診断および検査と治療を理解する			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	精神医療概論	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神症状と状態像 2. 精神障害の原因の分類 3. 心理検査 4. 主な治療法 	講義	
	統合失調症	<ol style="list-style-type: none"> 1. 統合失調症の病型と症状・治療 		
2	気分障害	<ol style="list-style-type: none"> 1. うつ病 2. 双極性障害 		
3	器質性精神障害	<ol style="list-style-type: none"> 1. 認知症 2. 症状精神病 		
4	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	<ol style="list-style-type: none"> 1. 恐怖症性不安障害 2. 強迫性障害 3. 重度ストレス反応および適応障害 4. 解離性障害 5. 身体表現性障害 		
5	摂食障害、精神作用物質による精神および行動の障害	<ol style="list-style-type: none"> 1. 神経性無食欲症 2. 神経性過食症 3. 精神作用物質使用による精神及び行動の異常 4. 睡眠覚醒障害 		
6	児童思春期の精神医学	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神遅滞 2. 自閉症 3. ADHD 		
7	自殺予防	<ol style="list-style-type: none"> 1. ストレスと自殺 2. ストレス対処方法 		
7.5	単位認定試験			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座 精神看護の基礎 医学書院			
備考				

科目名	栄養学 (物質の代謝・食事療法)		対象学生・時期	1年生・前期	
			講義時間(単位)	30時間(1)	
講師名	非常勤講師				
科目目標	1. 栄養素の消化・吸収・代謝および生理作用について学び、人間にとっての栄養の意義および健康障害時の食事療法の基本を理解する				
回数	主題	主な学習内容		授業形態	担当
1	栄養を学ぶということ	1. 栄養とは 2. 栄養素と人間の栄養状態 3. 栄養学の歴史 4. 食物栄養学から人間栄養学へ		講義	
2	栄養素の種類とはたらき	1. 糖質 2. 脂質 3. タンパク質 4. ビタミン 5. ミネラル 6. 食物繊維 7. 水			
3	食物の吸収	1. 食欲 2. 消化器系の仕組み 3. 機械的消化と科学的消化 4. 三大栄養素の消化			
	栄養素の吸収	1. 栄養素の吸収機構 2. 三大栄養素の吸収 3. 消化吸収率 4. 栄養素の吸収経路 5. 水分の吸収と便の形成			
4	血漿成分と栄養素	1. 血糖 2. 血漿脂質 3. 血漿中のアミノ酸・タンパク質			
	栄養素の代謝	1. 代謝と体内環境の調節 2. 肝臓の働き 3. 核酸代謝 4. ポルフィリン代謝			
5	エネルギー代謝	1. 食品のエネルギー 2. 体内のエネルギー 3. エネルギー代謝の測定 4. エネルギー消費			
6	栄養状態の評価・判定	1. 栄養アセスメント 2. 栄養状態の評価判定表			
7	健康づくりと食生活	1. 国民健康栄養調査 2. 日本人の食事摂取基準 3. 食品と栄養素			

8	食生活と栄養食事療法	1. 食事療法における看護師の役割 2. 栄養補給方法	講義		
9	ライフステージと栄養	1) 乳幼児から成人期 2) 成人期から高齢期 ①妊娠糖尿病 ②摂食嚥下障害			
10	臨床栄養	1. 病院食 2. 栄養補給法			
		1. 褥瘡			
11		2. 循環器疾患の食事療法 1) 高血圧症の食事 2) 動脈硬化症の食事 3) 虚血性心疾患の食事 4) 脳血管疾患の食事			
		3. 消化器疾患の食事療法 1) 胃・腸疾患の食事 2) 胆・肝・膵疾患の食事 3) 胃大腸食道術後の食事			
12	疾患別食事療法	4. 栄養代謝疾患の栄養食事療法 1) 糖尿病 2) 脂質異常症 3) 高尿酸血症			
13		5. 腎臓疾患の食事療法 1) CKD・糖尿病腎症			
14	栄養指導	1. 栄養指導とは 2. 栄養指導の実際			
15	単位認定試験 まとめ				
評価方法	筆記試験				
使用テキスト	系統看護学講座	栄養学		医学書院	
	系統看護学講座	食事療法		医学書院	
備考					

科目名	微生物学	対象学生・時期	1年生・前期			
		講義時間(単位)	30時間(1)			
講師名	非常勤講師					
科目目標	1. 健康をおびやかす微生物の基礎知識を学ぶ 2. 感染症を起こす病原微生物について理解する 3. 医薬品による健康障害を理解する 4. 感染症とその変貌を理解する					
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当		
1	微生物の種類と特徴	1. 微生物学の背景 2. 微生物の種類と特徴	講義			
2	細菌の性質	1. 形態・構造・増殖・代謝				
3	感染とその防御	1. 感染の種類と感染経路 2. 細菌の病原因子				
4	感染に対する生体の防御機構	1. 自然免疫 2. 免疫関連臓器と細胞				
5		3. 獲得免疫の仕組み 4. 体液性免疫				
6		5. 粘膜免疫 6. ワクチン 7. 細胞性免疫				
7		1. 感染症の診断法				
	1. 減菌と消毒					
8	感染症の治療	1. 化学療法薬 2. 薬剤耐性について				
9	おもな病原微生物と感染症	1. ウイルスの特徴・構造・増殖				
10		2. 主なウイルスとウイルス感染症				
11		3. グラム陽性球菌 4. グラム陰性球菌感染症				
12		5. グラム陰性桿菌 6. グラム陽性桿菌感染症				
13		7. 抗酸菌 8. スピロヘータなどの感染症				
14		9. 病原真菌 10. 原虫感染症				
15		単位認定試験 まとめ				
評価方法	筆記試験					
使用テキスト	系統看護学講座 微生物学 医学書院					
備考						

科目名	薬理学		対象学生・時期	1年生・前期	
			講義時間（単位）	30時間（1）	
講師名	薬剤師				
科目目標	1. 薬理学の基礎知識を理解する 2. 健康障害に対する薬物療法の作用機序、人体への影響について理解する				
回数	主題	主な学習内容		授業形態	担当
1	医薬品の取り扱い	1. 医薬品の基礎知識 2. 医薬品の体内動態と薬物相互作用 3. 医薬品の処方と調剤 4. 医薬品の適正使用と情報の活用 5. 医薬品による健康被害		講義	
2	薬物治療の実際	1. 患者と薬物療法 2. 薬物治療の評価 3. 安全管理 1) 医薬品の安全管理対策 2) 禁忌 3) 混合時の注意 4) 抗がん剤の取り扱い			
3	チーム医療と薬物療法	1. 医療機関におけるチーム医療 2. 地域におけるチーム医療			
4	主な治療薬の薬理作用	1. 抗感染症薬			
5		2. 抗がん薬			
6		3. 免疫治療薬			
7		4. 抗アレルギー薬			
8		5. 末梢での神経活動に作用する薬物			
9		6. 中枢神経系に作用する薬物			
10		7. 心臓・血管系に作用する薬物			
11		8. 呼吸器・消化器・生殖器系に作用する薬物			
12		9. 物質代謝に作用する薬物			
13		10. 救急の際に使用される薬物 11. 皮膚科薬			
14		服薬指導の実際	1. 服薬指導の実際		
15	単位認定試験 まとめ				
評価方法	筆記試験				
使用テキスト	系統看護学講座 臨床薬理学 医学書院 今日の治療薬 南江堂				
備考					

この科目は実務経験のある教員による授業科目です

科目名	保健医療論		対象学生・時期	1年生・後期	
			講義時間(単位)	15時間(1)	
講師名	医師				
科目目標	1. 医療の変遷を学び、医の倫理に基づいた医療の役割を理解する				
回数	主題	主な学習内容		授業形態	担当
1	医学・医療のあゆみ	1. 人類の誕生と医療の原始的形態 2. 古代・中世の医学		講義	
	健康と疾病	1. 生活の場と健康 2. 労働と健康			
2	保健医療のあり方	1. 近代医学の発達 1) 近代医療と発達 2) 人工環境と健康問題 2. 21世紀の医療サービス 1) 保健医療サービスの提供体制 2) 日本の医療制度 3) 医療を支える人々 3. 地域包括ケアシステム			
		3	4. 医療政策と医療計画 5. 医療と経済 6. 患者からみた保健医療の質 7. 保健医療チームの連携		
4	病院の仕組み		1. 入院・救急・外来・手術・チーム医療 2. 医療サービスと医学診断・治療 3. 医療と診療記録		
5	医と倫理	1. 生命倫理とは 2. 患者の権利 3. 脳死と臓器移植 4. 生殖医療			
		6	5. 遺伝学の発展と倫理的問題 6. 告知と終末期医療 7. 安楽死と尊厳死 8. クローン再生		
7	政策医療 災害時の医療体制		1. 国立病院機構の歴史 2. 国立病院機構の機能と役割		
7.5	単位認定試験				
評価方法	筆記試験				
使用テキスト	学生のための医療概論 医学書院				
備考					

科目名	公衆衛生		対象学生・時期	2年生・前期	
			講義時間(単位)	30時間(2)	
講師名	非常勤講師				
科目目標	1. 国民の健康に関する状況と生活環境を学び、人々が健康を享受するために望ましい制度や組織活動を理解するとともに医療専門職の役割を理解する				
回数	主題	主な学習内容		授業形態	担当
1	健康と公衆衛生	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公衆衛生のあゆみ 2. プライマリヘルスケア 3. ヘルスプロモーション 4. ポピュレーションアプローチ 		講義	
2	疫学と健康に関する指標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健統計の基本的な考え方 2. 人口の動向 			
3		<ol style="list-style-type: none"> 3. 人口の動向把握と必要な指標 			
4	環境と公衆衛生	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人間と生活環境 2. 健康問題と環境 			
5	公衆衛生の対象と活動	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健所・保健センターにおける活動 2. 保健行政 			
6	母子保健	<ol style="list-style-type: none"> 1. 母子保健の統計 2. 健やか親子21 3. 母子保健法 4. 保健指導・訪問指導 5. 健康診査・健康教育 6. 母体保護法 			
7	地域保健	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域保健法の理念と指針 2. 健康日本21 3. 健康増進法 4. 市町村保健センター 5. 保健所 			
8	学校保健	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校保健安全法 2. 学校健康診断 			
9	生活習慣病の予防	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主な生活習慣病の現状 2. 栄養・運動・休養 3. 喫煙・飲酒対策 4. 健康教育と早期発見 5. 循環器疾患の予防 6. 糖尿病の予防 7. 特定健康診査、特定保健指導 			

10	感染症とその予防	1. 感染症法 2. 検疫法 3. 予防接種法 4. 感染症の動向 5. 院内感染	講義	
11	職場の健康保健	1. 労働基準法 2. 労働安全衛生法 3. 産業医 4. ワークライフバランス		
12	高齢者保健	1. 高齢者保健とは 2. 老人福祉法 3. 介護保険制度 4. 高齢者医療確保法 5. 在宅医療		
13	疾病予防と疫学調査法	1. 公衆衛生活動を進めるうえでたどる段階 2. エビデンス 3. 疫学調査		
14	難病対策	1. 特定疾患治療研究事業		
15	単位認定試験 まとめ			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座 公衆衛生 医学書院 国民衛生の動向			
備考				

科目名	社会福祉		対象学生・時期	3年生・前期	
			講義時間(単位)	30時間(2)	
講師名	非常勤講師				
科目目標	1. 社会福祉と医療・社会保障の関連について理解し、対象に必要な社会資源として看護に活用する必要性を理解する				
回数	主題	主な学習内容		授業形態	担当
1	社会福祉・社会保障の定義と理念	1. 社会福祉の理念 1) 基本的人権の擁護 2) ノーマライゼーション 2. 日本の保健医療福祉活動の基本方向 3. 諸外国における保険医療福祉活動の状況		講義	
2	社会福祉諸法の関連法と施策	1. 社会保険の変遷 2. 医療保険制度 3. 介護保健制度			
3		4. 年金制度 5. その他の社会保険制度			
4	社会福祉行政	1. 保健福祉計画 2. 社会福祉の民間活動 3. 老人保健福祉行政 4. 職員、機関、施設			
5	障害者(児)にかかわる法と施策	1. 障害者基本法 2. 障害者総合支援法 3. 身体障害者福祉法			
6		4. 知的障害者福祉法 5. 発達障害者支援法			
7		6. 障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律			
8	児童にかかわる法と施策	1. 児童福祉法 2. 児童の虐待防止等に関する法律 3. 母子及び寡婦福祉法			
9	高齢者にかかわる法と施策	1. 老人福祉法 2. 高齢者虐待の防止、高齢者の擁護者に対する支援等に関する法律			
10	生活保護法と施策	1. 生活保護の基本原則と実施の原則 2. 実施機関 3. 扶助の種類と内容			

11	社会福祉実践の場	1. 在宅福祉と施設福祉 2. 地域福祉	講義	
12	社会保険および公的給付の沿革と概要	1. 社会保険とは 2. 公的給付とは		
13	社会福祉・社会保障の現状と将来	1. 福祉と看護の関係 2. 地域福祉・公的扶助論		
14	保健福祉医療の連携とマネジメント	1. 保健福祉医療の連携 2. 保健福祉医療のマネジメント		
15	単位認定試験 まとめ			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座 社会福祉 医学書院			
備考				

科目名	関係法規	対象学生・時期	3年生・前期	
		講義時間(単位)	15時間(1)	
講師名				
科目目標	1. 法規の概念を理解し、社会生活と法のつながりを理解する 2. 医療に関する法律を学び、看護師に必要な法規を理解する			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	法の概念	1. 法の概念 2. 衛生法 3. 個人情報保護と管理 4. 厚生行政のしくみ	講義	
2	医事法規	1. 医師法 2. 放射線技師等に関する法律 3. 医療法	講義	
3		4. 医療を支える法律 1) 医療・介護の提供体制 2) 移植医療に関する法律 3) 人の死に関する法律		
4		5. 薬務関係法規 1) 薬剤師法 2) 薬機法		
5		6. 看護師に関する法律 1) 保健師助産師看護師法 2) 看護師等の人材確保の促進に関する法律		
6		1. 労働基準法 2. 労働安全衛生法 3. その他の労働関係法規		
7	社会保険法	1. 費用保障 1) 健康保険法 2) 国民健康保険法 3) 高齢者の医療の確保に関する法律 4) 介護保険法 5) 年金 6) 手当	講義	
7.5	単位認定試験			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	系統看護学講座 看護関係法令 医学書院			
備考				